

第 10 回水戸市総合企画審議会 会議録

1 附属機関の会議の名称

第 10 回水戸市総合企画審議会

2 開催日時

令和 5 年 11 月 28 日（火）午前 10 時～午前 10 時 40 分

3 開催場所

水戸市役所本庁舎 4 階 政策会議室

4 出席した者の氏名

(1) 委員

飯島清光，後藤通子，首藤敦子，関育夫，富田教代，内藤学，原口弥生，百武幸子，平松良崇，保立武憲，村井道男，横須賀聡子，綿引甚介

(2) 執行機関

高橋靖，田尻充，小田木健治，宮川孝光，宮川善行，須田秀人，深作毅史，徳田恭子，平野孝典，宮窪千恵

5 議題及び公開・非公開の別

(1) 水戸市第 7 次総合計画の策定について（答申）（公開）

(2) 市長あいさつ（公開）

(3) 各委員あいさつ（公開）

6 非公開の理由

なし

7 傍聴人の数（公開した場合に限る。）

0 人

8 会議資料の名称

水戸市第 7 次総合計画の策定について（答申）の写し

水戸市第 7 次総合計画（案）

9 発言の内容

【執行機関】定刻になりましたので、ただいまから、第 10 回水戸市総合企画審議会を開催させていただきます。本日は御多用の折にもかかわらず、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、会長に議事の進行をお願いいたします。___会長，よろしく願いいたします。

【会長】皆さんおはようございます。議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。議事に先立ちまして、本日は___委員，___委員，___委員，___委員，___委員，___委員，___委員から、所用のため欠席との連絡を受けておりますので御報告申し上げ

ます。なお、本日の会議録署名人につきましては、____委員，____委員をお願いいたします。本日、報道機関一社がお見えになっており、当審議会の撮影をしたいとのことですので、御了承をお願いいたします。それでは議事に移ります。

前回の審議会におきまして、別冊の計画案を取りまとめるとともに、答申案に対する御意見をいただきましてありがとうございました。前回からの修正につきましては、会長に御一任いただいたところでありますけれども、修正等の内容について事務局より報告をお願いいたします。

(事務局説明)

【会長】前回からの修正箇所について、本審議会といたしまして、この答申書により高橋市長に答申することとしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

【会長】それでは、このように決定させていただきます。

【執行機関】答申に移らせていただきます。審議会を代表されまして、____会長，____副会長から、高橋市長への答申をお願いいたします。

【会長】水戸市長 高橋靖様，水戸市総合企画審議会，水戸市第7次総合計画の策定について答申。令和4年10月13日，政企諮問第1号によって当審議会に諮問がありました，水戸市第7次総合計画の策定につきまして，別冊のとおり答申いたします。この答申に当たっては，当審議会において，十分に審議を重ねるとともに，当審議会内に第1小委員会及び第2小委員会を設け，慎重に審議いたしました。この答申に基づく，総合計画の実現及び計画の円滑な推進に向けて，下記事項に十分配慮されるよう要望いたします。

人口減少社会が到来する中で，多様な価値感を尊重し，多様なニーズに応えられるこども・子育て支援を，特色ある水戸らしいとがった施策として打ち出していくこと。そのため，こどもたちが希望や夢を持てるまち，安心してこどもを生み育てられることができるまち，県都として集積された教育機関とも連携した特色ある教育を受けられるまちの実現に重点的に取り組むこと。以下，20項目を要望いたします。

(答申書を高橋市長へ手渡し)

【高橋市長】ありがとうございました。

【執行機関】ありがとうございました。それではここで，高橋市長から御挨拶申し上げます。

【高橋市長】活発な審議とともに，中身の濃い答申をいただいたことに感謝申し上げます。本市における年間出生数は2,000人を切り，その後も減少を続けている中，若い世代の方々には選ばれるまちとなるよう，こどもを生み育てやすい環境，働きやすい環境をつくっていくことが求められています。また，第6次総合計画では4大プロジェクトをはじめとするハード事業が目玉でありましたが，第7次総合計画では市主体の大規模ハード事業はほとんどなく，特徴のあるとがったソフト事業を打ち出せるかが重要であります。さらに，DX，GXをはじめとする

時代の課題にも、時代遅れとならないように取り組んでいく必要があります。施策の推進に当たっては、知恵やアイデアを出し合い、さらには市民を巻き込みながら、他市との差別化を図っていかねばなりません。政策の発生源の多様化を図りながら、第7次総合計画に掲げる将来都市像の実現を目指してまいります。委員の皆様におかれては、これからの取組を見守っていただくとともに、アイデア等がある際にはお寄せいただくなど、引き続き、御指導、御鞭撻を賜るようよろしくお願いいたします。本当に長らく皆様にお世話になりましたこと、感謝申し上げます。

【会長】ありがとうございました。第7次総合計画の策定についての答申をもちまして、本審議会の役割を終えることができました。本当にありがとうございます。時間も限られておりますが、各委員から、これまでの御感想や要望などを一言ずつ、お願いいたします。

【___委員】農業分野で課題となる耕作放棄地への対策、新規就農者の確保に取り組むなど、持続可能な農業の実現に向け、施策の更なる推進をお願いします。

【___委員】本審議会では女性委員の割合も多く、こども・子育て支援施策の活発な議論にもつなげることができました。10年に一度の計画策定に携わり、大変貴重な経験をさせていただいたことに感謝しております。

【___委員】こども・子育て支援施策をとがらせることができるよう、一人の働く母親として意見をさせていただきました。また、観光業に携わる者としても、議論に参加させていただくことができよかったですと思っております。今後も一市民としてできることに取り組んでいきたいと思っております。

【___委員】災害に強いまちの実現に向け、答申書に治山の表現を入れていただいたことに感謝しております。また、審議会では、こども・子育てをはじめとする様々な分野の議論に触れることができ、大変勉強になりました。

【___委員】第1小委員会では、委員長の大役を任せられました。活発な議論のもと、委員長報告を取りまとめ、答申につなげることができたことに感謝しております。審議会での経験を水戸市教育委員での活動にも生かしていきたいと思っております。

【___委員】こども・子育て支援施策については、どのようにとがらせるか、どのようにPRして選ばれるまちとしていくかが重要であります。毎年度、市政に対する要望活動をさせていただいていますが、総合計画に掲げる施策の推進に当たっては、力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。

【___委員】水戸市に住んで13年、事業を始めて10年となります。その間に感じていたことなどを率直な意見として述べさせていただきました。水戸市の活性化、魅力向上にお役に立てたのであれば幸いです。

【___委員】審議会、小委員会での審議に当たっては、各委員からの意見に対して丁寧な回答をいただくとともに、資料の修正を含めて柔軟に対応いただきました。それぞれの現場の人たちの声を反映させていくこと自体がとがった計画につながるのではないかと思います。今後は、

総合計画の策定に携わった一人として、水戸市のよさなどを発信していきたいと思います。

【___委員】水戸市に生まれ、三十数年ぶりに戻ってきました。日頃の業務では、各市町村の課題解決を提案する業務に携わっています。今回、市民の立場で議論に参加できたことに感謝しています。GX、DXをはじめとする時代の課題への対応に期待しながら、今後も一市民として提言していきたいと思います。

【___委員】こども・子育て支援施策において、市民協働の視点を入れてもらったことに感謝しています。こどもに関わる支援団体として、協力できることがあれば力になりたいと思います。こども・子育て支援施策をはじめとするソフト事業の充実が図られることを願っています。

【___委員】コンベンションの誘致をはじめ、様々な取組を通じてまちを盛り上げていきたいと思います。住みよいまちとなるよう、第7次総合計画に掲げる施策の推進に努めていただきたいと思います。

【___委員】審議会については、大変長期間にわたり、また、小委員会は短い期間での集中的な審議となりましたが、委員の皆様には活発に議論していただき感謝しています。皆様の御意見を踏まえ、細部にわたる表現にもこだわった答申を取りまとめることができました。また、事務局におかれましても、様々な意見に対応していただいたことに感謝しています。

【会 長】委員の皆様の様々な経験や知識、思いを集約して取りまとめることができました。とがった施策というものは、奇抜である必要はなく、市民を巻き込み、関わりやネットワークを広げていくことが重要です。今後は、総合計画に掲げる施策を実行、実現していくことが求められます。よりよいまちとなるよう、また、市民の幸福度が高まるよう、大学としても連携していきたいと思います。

【執行機関】以上をもちまして、第10回水戸市総合企画審議会を終了いたします。昨年10月の第1回審議会以降、長期間にわたって御審議いただきまして、誠にありがとうございました。